

「大人だけで、楽しくやろう」と、当日を迎えた。

当日には、高校生の男子が3人参加してくれ、ぐっと引き締まった。子どもたちの参加は、活動を盛り上げてくれる。連れてきてくれた保護者には、感謝でいっぱいだ。

原材料を確認すると、

- ①藁・・・・・・・・・・宅間農園
- ②松・・・・・・・・・・庭から
- ③赤い実・万両・・・・庭から
- ④稲穂・・・・・・・・・・田んぼから
- ⑤迎春の札・・・・・・・・手作り
- ⑥しで・・・・・・・・・・手作り
- ⑦水引・・・・・・・・・・購入
- ⑧しぼる紐など・・・・購入

材料は、「田んぼや庭から調達できるものが沢山ある」、ということに気づく。購入したものだって、その元をたどると大地のなかで育ったり埋もれたりしていたものだ。



この「気づき」を大切にしたいと思う。田んぼや畑・森などから、私たちはたくさんさんの「恵み」を受けていることに気づき、実像化を豊にしておきたい。

しめ縄づくりは、そんなことをも考えさせてくれるのだった。

6, ふり返りの感想

- 今日は、しめ縄をつくりました。

前回から一年、時間が経っているので、やり方を忘れていたかな？と思っていたのですが、案外覚えていて驚きました。

とても楽しかったです。

しめ縄の 結び確かに 技(わざ) 伸びよ

HAL 東京 2 年 B

- 今日は、初めてしめ縄をつくりました。

ふだん、年末でしか見たことがなかったのですが、作ってみると意外と難しく、貴重な体験ができました。

これから、材料があれば家でもつくろうと思いました。

むずかしい 力加減が 大切だ

高 1

- 伝統的なしめ縄をじっさいにつくれて、おもしろかったです。

きれいにつくるには、力のムラができないことが大事だと学びました。

なわしめて 今年のしめを 感じて

高 1

- 初めて、しめ縄を作りました。

しめるのが最初難しかったけど、段々慣れてきて、上手くできて良かったです。

高 1

- 稲藁を左手でなって飾り付け万両松稲穂の恵あれ

古高 利男